

## ～ ヤングケアラーに関するアンケート調査ご協力をお願い ～

ヤングケアラーと思われる子どもの生活実態、課題等を把握するとともに、日常的に家事や家族の世話をしているヤングケアラーに対する支援策を検討するため、実態調査を行います。ご多用のところ恐れ入りますが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

## 《回答方法》

調査票（この用紙）またはオンラインどちらかでご回答ください。

- ・ 調査票：記入後、各担当課にご提出ください。
- ・ オンライン：右図を読み取り、Logo フォームからご回答ください。

&lt; 調査票 &gt;



《回答期限》9月30日（金）まで

《問い合わせ先》茨木市 こども育成部 こども政策課（担当：馬場・吉田）

住 所：駅前三丁目8-13

電 話：072-620-1625（直通）

メール：kodomoseisaku@city.ibaraki.lg.jp



調査票に記入いただく前に、市HP（左図読み取り）より、実態調査事前説明会動画（約30分）を視聴してください。

※小中学校等には、「幼稚園」「保育所（室）」「認定こども園」も含まれます。

## I 基本情報について

問1 この調査票に回答いただいている方の区分を教えてください。（○は1つ）

- |                       |                        |
|-----------------------|------------------------|
| 1 こども相談室職員            | 2 こども健康センター職員          |
| 3 生活保護ケースワーカー         | 4 介護支援専門員（ケアマネジャー）     |
| 5 障害者相談支援センター職員       | 6 コミュニティソーシャルワーカー（CSW） |
| 7 あすてっぶ相談員            | 8 地域包括支援センター職員         |
| 9 地区保健福祉センター職員        | 10 学習生活支援事業コーディネーター    |
| 11 総合相談員（あいセンター）      | 12 女性相談員               |
| 13 人権センター相談員          | 14 人権擁護委員              |
| 15 民生・児童委員            | 16 こども食堂               |
| 17 ユースプラザ相談支援コーディネーター | 18 MSW                 |
| 19 その他（具体的に： _____）   |                        |

## II 支援が必要だと思われる子どもの対応について

問2 あなたが支援に関わっている世帯のうち、下記の子ども（18歳未満）について事業所（組織）内で共有しているケースはありますか。（○はいくつでも）

- |                       |                        |
|-----------------------|------------------------|
| 1 家族の身体的な介護をしている      | 2 家族の情緒的な支援をしている       |
| 3 きょうだいの世話をしている       | 4 家事をしている              |
| 5 家族の通訳をしている（日本語・手話）  | 6 生活費の援助をしている          |
| 7 家族の通院や外出時の同行を手伝っている | 8 家族の金銭管理や事務手続きを手伝っている |
| 9 家族の服薬管理や投与を手伝っている   | 10 家庭訪問時や来所相談時に常に傍にいる  |
| 11 その他（具体的に： _____）   |                        |
| 12 特にない               |                        |

### Ⅲ ヤングケアラーについて

問3 動画を視聴する以前から「ヤングケアラー」という言葉を聞いたことはありましたか。(○は1つ)

- |                     |                          |
|---------------------|--------------------------|
| 1 聞いたことがなかった、知らなかった | 2 聞いたことはあったが、具体的には知らなかった |
| 3 知っており、理解もしていた     |                          |

問4 現在、あなたが支援に関わっている世帯のうち、ヤングケアラーではないかと感じる(可能性も含めて)子どもはいますか。(○は1つ) 「いる」場合、ご存知の範囲で何人いますか。

- |   |
|---|
| 1 いる( _____ 人) ⇒ 問5へ (※個別回答票にもご回答をお願いします) |
| 2 いない ⇒ 問5へ                               |
| 3 わからない                                   |

【問4で「3」と回答した方のみ】

問4-1 その理由をお教えてください。(○はいくつでも)

- |   |
|---|
| 1 自分自身や同僚において、「ヤングケアラー」の概念や支援対象としての認識が不足している  |
| 2 本業ではないため、「ヤングケアラー」に関する実態の把握が後回しになる          |
| 3 家族内のことで問題が表面化しにくく、実態の把握が難しい                 |
| 4 ヤングケアラーである子ども自身やその家族が「ヤングケアラー」という問題を認識していない |
| 5 その他(具体的に: _____)                            |

【全員におたずねします】

問5 ヤングケアラー(疑いも含む)について、外部の関係機関から支援の連携依頼があったケースはありましたか。(○は1つ)

- |                 |        |
|-----------------|--------|
| 1 あった( _____ 件) | 2 なかった |
|-----------------|--------|

【問5で「1」と回答した方のみ】

問5-1 実際に連携して支援を行った機関をお教えてください。(○はいくつでも)

- |                                    |                     |
|------------------------------------|---------------------|
| 1 市の教育委員会                          | 2 小中学校              |
| 3 幼稚園や保育所(室)、認定こども園                | 4 市役所(課・施設名: _____) |
| 5 要保護児童対策地域協議会                     | 6 児童相談所             |
| 7 コミュニティソーシャルワーカー(CSW)             | 8 地域包括支援センター        |
| 9 ユースプラザ                           | 10 障害者相談支援センター      |
| 11 社会福祉協議会                         | 12 介護支援専門員(ケアマネジャー) |
| 13 民生・児童委員                         | 14 医療機関             |
| 15 警察や刑事司法関係機関                     | 16 こども食堂            |
| 17 フリースクールなどの民間団体・施設(団体名: _____)   |                     |
| 18 その他(具体的に: _____)                |                     |
| 19 連携した支援にはつながらなかった ⇒ 問5-3へお進みください |                     |

問5-2へお進みください。

【問5-1で「1」～「18」のいずれかに回答した方のみ】

問5-2 連携して行った支援のうち、最も効果的な支援が行えたと感じたケースについて、その支援の内容と役割分担をお教えてください。(自由記述)

連携して行った支援の内容：

役割分担：

その他：

【問5-1で「19」と回答した方のみ】

問5-3 連携した支援にはつながらなかった理由をお教えてください。(〇はいくつでも)

- 1 どの機関と連携すればよいかわからなかったため
- 2 具体的な連携方法がわからなかったため
- 3 それぞれの機関の対応方針に相違があったため
- 4 利用者や家族の個人情報共有ができなかったため
- 5 既存の支援で飽和状態であったため
- 6 該当児童が「ヤングケアラー」であると判断できなかったため
- 7 依頼元の関係機関のみで支援が可能であり、連携は不要と判断したため
- 8 その他(具体的に： )

【全員におたずねします】

問6 ヤングケアラー(疑いも含む)を支援するために、今後、連携を強化していく必要があると思う機関はどこですか。(〇はいくつでも)

- |                             |                     |
|-----------------------------|---------------------|
| 1 市の教育委員会                   | 2 小中学校等の教育機関        |
| 3 幼稚園や保育所(室)、認定こども園         | 4 市役所(課・施設名： )      |
| 5 要保護児童対策地域協議会              | 6 児童相談所             |
| 7 コミュニティソーシャルワーカー(CSW)      | 8 地域包括支援センター        |
| 9 ユースプラザ                    | 10 障害者相談支援センター      |
| 11 社会福祉協議会                  | 12 介護支援専門員(ケアマネジャー) |
| 13 民生・児童委員                  | 14 医療機関             |
| 15 警察や刑事司法関係機関              | 16 こども食堂            |
| 17 フリースクールなどの民間団体・施設(団体名： ) |                     |
| 18 その他(具体的に： )              |                     |
| 19 特になし                     | 20 わからない            |

問7 ヤングケアラー(疑いも含む)を支援するために、どのようなことが必要だと思いますか。  
(〇はいくつでも)

- 1 子ども自身がヤングケアラーについて知ること
- 2 地域の大人がヤングケアラーについて知ること
- 3 子どもが周囲の大人に相談しやすい関係をつくること
- 4 ヤングケアラーについて検討する組織を支援事業所内につくること
- 5 地域等にヤングケアラー本人が相談できる窓口があること
- 6 地域等にヤングケアラーの保護者が相談できる窓口があること
- 7 地域の支援者等がヤングケアラーへの支援について相談できる機関があること
- 8 ヤングケアラーを支援する団体が増えること
- 9 関係機関の連携を進めること(具体的に: )
- 10 その他(具体的に: )
- 11 特にない

問8 必要な支援を実現するために市が取り組むべき事項は何だと思いますか。(〇はいくつでも)

- 1 ヤングケアラーに関する理解の促進
- 2 ヤングケアラーに役立つ情報の提供
- 3 ヤングケアラー本人が相談できる体制の整備
- 4 ヤングケアラーの保護者・地域の方が相談できる体制の整備
- 5 ヤングケアラー支援の具体的なサービス等事業への取り組み
- 6 関係機関の連携などによる地域の支援体制の整備
- 7 その他(具体的に: )
- 8 特にない

問9 ヤングケアラーの発見や支援に関して、ご意見やご提案などがあればご自由にお書きください。

例) ヤングケアラーの発見・支援の上で対応が難しいこと、関係機関に実施してほしい支援や連携上の課題など

**【市職員以外の方のみにおたずねします】**

問10 令和4年11月頃に、世帯等への支援を行っている皆さまの取り組み等についてヒアリングを予定しています。ヒアリングにご協力いただける場合は、氏名・連絡先等をご記入ください。別途ご連絡させていただきます。

所在地：  
事業所名：  
回答者名：  
電話番号：  
メールアドレス：

■ 質問は以上です。問4で「いる」と回答された方は個別回答票への回答をお願いします ■